

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成25年11月13日
【四半期会計期間】	第40期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	株式会社テスク
【英訳名】	TISC CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 梅田 源
【本店の所在の場所】	名古屋市熱田区三番町21番8号
【電話番号】	052(651)2131
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 岡本 匡弘
【最寄りの連絡場所】	名古屋市熱田区三番町21番8号
【電話番号】	052(651)2131
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 岡本 匡弘
【縦覧に供する場所】	株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第39期 第2四半期 累計期間	第40期 第2四半期 累計期間	第39期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(千円)	528,337	577,506	1,110,230
経常利益(千円)	25,827	31,213	50,696
四半期(当期)純利益(千円)	14,609	16,304	36,465
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金(千円)	221,240	221,240	221,240
発行済株式総数(千株)	3,500	3,500	3,500
純資産額(千円)	647,751	715,849	710,305
総資産額(千円)	1,154,875	1,206,527	1,166,473
1株当たり四半期(当期)純利益金 額(円)	4.19	4.68	10.46
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)			
1株当たり配当額(円)			6.00
自己資本比率(%)	56.0	59.3	60.8
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	9,283	42,929	118,154
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	6,703	21,683	42,439
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	10,429	66,110	30,150
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	86,021	91,301	222,024

回次	第39期 第2四半期 会計期間	第40期 第2四半期 会計期間
会計期間	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額(円)	6.48	3.14

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 当社は、関連会社がありませんので、持分法を適用した場合の投資利益の記載はしておりません。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、関係会社はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和を背景に円高是正や株価上昇が進行し、企業収益の改善が見られるなど景気回復に向けて明るい兆しが見え始めております。しかしながら、新興国経済の減速、欧州の債務問題など、依然として景気は先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、企業の情報化投資は、回復傾向にありますが、経済政策効果による企業の投資意欲が本格的に回復するまでには至っておりません。

このような状況下、当社におきましては、既存顧客の満足度向上、新規顧客の開拓など、流通業のお客様からの受注の確保に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は5億77百万円（前年同四半期比109.3%）となりました。利益面では、コンピュータ機器販売の売上高の増加などにより、営業利益は27百万円（前年同四半期比122.1%）、経常利益は31百万円（前年同四半期比120.9%）、四半期純利益は16百万円（前年同四半期比111.6%）となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の四半期末残高は、前事業年度末に比べ1億30百万円減少し91百万円となりました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、42百万円（前年同四半期は9百万円の使用）となりました。これは主に、税引前四半期純利益27百万円、減価償却費17百万円及び仕入債務の増加43百万円があったものの、売上債権の増加1億8百万円及び法人税等の支払金額20百万円があったことによるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、21百万円（前年同四半期は6百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出7百万円及び無形固定資産の取得による支出3百万円があったことによるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、66百万円（前年同四半期は10百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出38百万円及び配当金の支払額20百万円があったことによるものであります。

#### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、新たに発生した事業上及び財務上の対処すべき課題はありません。

#### (4) 研究開発活動

当第2四半期累計期間における、研究開発活動はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	12,000,000
計	12,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	3,500,000	3,500,000	名古屋証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	3,500,000	3,500,000	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額(千円)	資本準備金 残高(千円)
平成25年7月1 日~ 平成25年9月30日	-	3,500	-	221,240	-	186,906

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
梅田 渉	名古屋市天白区	674	19.25
テスク従業員持株会	名古屋市熱田区三番町21 - 8	570	16.28
株式会社トーカン	名古屋市熱田区川並町4 - 8	243	6.94
梅田 源	名古屋市熱田区	150	4.28
JBC Cホールディングス株式 会社	東京都大田区蒲田5丁目37 - 1 ニッセイアロマスクエア	150	4.28
株式会社名古屋銀行	名古屋市中区錦3丁目19 - 17	140	4.00
菊水化学工業株式会社	名古屋市中区丸の内3丁目21 - 25 清風ビル	117	3.34
株式会社シーアイエス	名古屋市中区栄3丁目11 - 31	80	2.28
井上 正信	名古屋市港区	71	2.02
兵藤 光冲	愛知県豊明市	69	1.99
計	-	2,265	64.71

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 16,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,481,000	3,481	-
単元未満株式	普通株式 3,000	-	-
発行済株式総数	3,500,000	-	-
総株主の議決権	-	3,481	-

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の合 計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
株式会社テスク	名古屋市熱田区 三番町21 - 8	16,000	-	16,000	0.45

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

## 1【四半期財務諸表】

## (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	282,024	151,301
受取手形及び売掛金	183,581	296,536
商品及び製品	129	-
仕掛品	19,469	29,126
その他	78,567	107,953
流動資産合計	563,771	584,917
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	78,810	83,651
土地	165,110	165,110
その他(純額)	46,502	42,462
有形固定資産合計	290,422	291,223
無形固定資産	25,461	20,066
投資その他の資産		
投資有価証券	268,337	284,698
その他	18,480	25,622
投資その他の資産合計	286,818	310,320
固定資産合計	602,702	621,610
資産合計	1,166,473	1,206,527
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,196	74,345
1年内返済予定の長期借入金	75,974	43,926
未払法人税等	21,254	13,195
賞与引当金	37,786	44,443
その他	132,833	138,823
流動負債合計	299,045	314,733
固定負債		
長期借入金	45,488	38,984
長期未払金	72,580	71,950
その他	39,055	65,010
固定負債合計	157,123	175,944
負債合計	456,168	490,677



(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	221,240	221,240
資本剰余金	186,906	186,906
利益剰余金	277,341	272,747
自己株式	2,892	2,892
株主資本合計	682,594	678,001
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,711	37,848
評価・換算差額等合計	27,711	37,848
純資産合計	710,305	715,849
負債純資産合計	1,166,473	1,206,527

( 2 ) 【四半期損益計算書】  
【第 2 四半期累計期間】

( 単位 : 千円 )

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	528,337	577,506
売上原価	373,932	410,065
売上総利益	154,405	167,441
販売費及び一般管理費	131,549	139,541
営業利益	22,856	27,899
営業外収益		
受取利息	319	47
受取配当金	3,103	2,848
その他	907	1,085
営業外収益合計	4,330	3,981
営業外費用		
支払利息	841	667
保険解約損	517	-
営業外費用合計	1,358	667
経常利益	25,827	31,213
特別利益		
投資有価証券売却益	329	-
特別利益合計	329	-
特別損失		
固定資産除却損	2,282	3,558
特別損失合計	2,282	3,558
税引前四半期純利益	23,875	27,655
法人税、住民税及び事業税	5,029	12,443
法人税等調整額	4,235	1,092
法人税等合計	9,265	11,350
四半期純利益	14,609	16,304

## (3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	23,875	27,655
減価償却費	18,105	17,905
貸倒引当金の増減額(は減少)	180	-
賞与引当金の増減額(は減少)	8,441	6,657
その他の引当金の増減額(は減少)	2,569	-
受取利息及び受取配当金	3,423	2,896
支払利息	841	667
固定資産除却損	29	1,103
売上債権の増減額(は増加)	34,885	108,128
たな卸資産の増減額(は増加)	40,002	9,527
仕入債務の増減額(は減少)	11,153	43,148
その他	7,099	1,279
小計	11,515	24,694
利息及び配当金の受取額	3,560	2,903
利息の支払額	841	667
法人税等の支払額	1,148	20,470
法人税等の還付額	661	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,283	42,929
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	26,721	7,395
無形固定資産の取得による支出	23,736	3,260
投資有価証券の取得による支出	795	719
投資有価証券の売却による収入	40,508	-
その他	4,040	10,307
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,703	21,683
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	65,000	-
長期借入金の返済による支出	29,898	38,552
配当金の支払額	20,829	20,726
その他	3,843	6,832
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,429	66,110
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	5,558	130,722
現金及び現金同等物の期首残高	91,580	222,024
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,021	91,301

【注記事項】

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
役員報酬	24,532千円	25,136千円
給与手当	41,549	43,663
賞与引当金繰入額	6,741	8,944

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	146,021千円	151,301千円
預入期間が3か月を超える定期預金	60,000	60,000
現金及び現金同等物	86,021	91,301

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	20,899	6	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金

当第2四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月25日 定時株主総会	普通株式	20,898	6	平成25年3月31日	平成25年6月26日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)及び当第2四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

当社は、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	4円19銭	4円68銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	14,609	16,304
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	14,609	16,304
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,483	3,483

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月11日

株式会社テスク

取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 水野 裕之 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 加藤 克彦 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社テスクの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの第40期事業年度の第2四半期会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社テスクの平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。